

学校長より

今年度の学校間交流は、ようやくコロナ以前のように全て対面で実施できました。また、児童生徒の居住する地域の学校との交流活動も延べ回数が倍以上に増え、多くの児童生徒が地域の学校の友達と一緒に学ぶことができました。

交流は相互の触れ合いを通じて豊かな人間性を育むための機会であり、同じ社会に生きる人間として、理解し、助け合い、支え合って生きていくことの大切さを学ぶ場でもあります。これからさらに多くの交流をもち、SDGsの目標にあるパートナーシップの実現に向けた歩みを続けたいと思っています。

校長 三塚 文枝

小学部

今市第二小学校

今年度は2回の交流を行い、4年ぶりに今二小へ行くことができました。今二小での交流では「風船つなぎ」や「わなげ」を楽しみました。



轟小学校

本校で行われた交流では、轟小は『ソーラン節』本校は『いちご会ダンス』を発表しました。また、3人一組になり「台風の目」を行い、楽しい時間を過ごしました。



中学部

三依中学校



本校で交流しました。自己紹介や各学級で用意した「オセロゲーム」「ボウリング」「イントロクイズ」などを一緒に楽しみました。

豊岡中学校(2年)



豊岡中学校体育館で、「ボッチャ」「紅白オセロ」「フライングディスク」を行ったり審判を一緒にしたり、協力して活動しました。

豊岡中学校



本校生が準備した「空気砲」「ペットボトルフリップ」「紅白オセロ」「イントロクイズ」を行いました。どのグループも盛り上がりました。

高等部

今市工業高校



生徒会の皆さんが来校し、朝の「保健体育」の5分間走と「作業学習」を体験してもらいました。一緒に活動することで交流を深めることができました。

今市工業高校



本校の1年生全員が今市工業高校の各科を回り「電気自動車試乗」「電気の配線・接続」「キーホルダー制作」の体験を通して交流しました。有意義な時間を過ごすことができました。

今市高校



福祉部の皆さんと、クラス対抗で「ボッチャ」の試合をしました。大きな歓声が上がリ、ゲームが盛り上がりしました。



ひかり祭

今年度のひかり祭は、制限が少しずつゆるみ、日常が戻ってきた中での開催でした。オープニングとフィナーレでは、全校生が体育館に集まることができました。学校生活最後のひかり祭を全員一緒に迎えることができ、嬉しく、楽しい思い出になりました。

私たちは、久しぶりに交流校の皆さんと一緒に活動でき、本当に良かったです。これから先も、交流校の皆さんと活動が続くことを願っています。

児童生徒会会長 福田 優斗

児童生徒の居住する地域の学校との交流活動

児童生徒の居住する地域の学校との交流活動は、本校の小・中学部の児童生徒が同年齢の子どもたちと活動することを通して、豊かな社会性や好ましい人間関係を育み、共に助け合い共に支え合う社会になることを願って実施しています。

今年度は14名の児童生徒が学習活動や学校行事に参加し、交流を深めました。同年齢の子どもたちと、楽しくも真剣に活動する児童生徒の姿がとても印象的でした。今後も交流活動を通して、より良い地域生活につなげていきたいと思ひます。



【児童生徒の居住する地域の学校との交流活動】

日光市立南原小学校	日光市立今市第三小学校	日光市立落合中学校
日光市立大室小学校	日光市立鬼怒川小学校	日光市立藤原中学校
塩谷町立船生小学校	塩谷町立玉生小学校	